

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和3年12月8日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.64

合掌、ありがとうございます。

早くも師走を迎え、何かと気忙しい季節になりました。私は、しばらく白鳩会便りが書けませんでした。間が空いてしましまして誠に申し訳ありません。皆様には、お変わりなくお過ごしでしょうか？

コロナウィルスの感染拡大も一段落したかと喜んでおりましたら、また新しい変異種が出てきたとニュースで流れてきました。

ですが、コロナウィルスが蔓延し始めたころに生長の家総裁・谷口雅宣先生はウィルスというものは変異を繰り返すたびに感染力は高くなるけれども毒性を下げっていくものであるということをお教え下さいました。

ただ、新しいウィルスでまだ知られていない特性があるかもしれませんので、はっきりとわかるまで、今しばらくは感染拡大防止策を取って頂いて安全にお過ごしいただきたいと思います。

そして、「白鳩は翔く」と「新天地」にも書かせていただきましたが、来年度の運動は自主目標の運動に変わります。私たち一人一人が、一人の信仰者として神様と向き合い、来年1年をかけて私は何をさせて頂こうかを決めて頂きたいと思います。私たちの使命は、多くの方を幸せに導いて行くことです。聖使命で神様とつながられ、普及誌を読んで「このような考え方があったのか」と気づかれる方もおられると思います。コロナの不安な時代において、真理はきっと多くの方の心の支えとなると思います。お伝えいたしましょう。

また、2022年度版 日時計日記も多くの皆様にお買い求めいただきました。ありがとうございました。私たちの目の前に現れる現象は、まず心の中で原型が作られます。私たちの心を意識して明るく保つことは幸せな人生への第一歩です。どうぞ、毎日感謝の思いを書いて頂きまして、心を光明化致しましょう。希望・願いをお持ちの方は、すでに叶いました。ありがとうございます。とお書きください。

谷口雅春先生著『神と偕に生きる真理365章』87頁「小善を毎日積む功德について」より
「どんな小善でも毎日必ず怠らず実行するがよい。どんな深切行でも、自分の出来ることで、人のために成ると思えることは必ず実行するがよい。それはあなたという人間を通して神が働いていられるのである。つまり、あなたが神の働きの通路になるのであるから、あなた自身が浄化され、あなたの魂が高められるのである。同時に“善”の業が蓄積されて、それが偉大なる善事を将来に為す原動力となるのである。」

神様のお役にたてますように、小さな善きことを実行致しましょう。 再拝